

第6学年-Unit3 単元名 He is famous. She is great. 人物紹介 (1/2時間)

1. 単元目標

- ・自分や第三者ができることやできないことを表す表現に慣れ親しむ。また、例を参考に紹介する文を書くことに慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)
- ・〈主語＋動詞＋目的語〉の文の語順に気付く。(言語や文化に関する気付き)

2. 表現・言語材料

○I am (Ken). I [like/ play][the violin/ baseball]. I [have/ want] a new [recorder/ a ball]. I eat (spaghetti). I study (math). I can (swim/ cook/ skate/ ski/ sing/ dance).
 ○famous, nut, fresh, old, 身の回りの物, (racket, computer, violin, drum)

時間	児童の活動	指導者(T)の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
1分	・挨拶をする	・全体に挨拶し、個別に数名の児童にも挨拶する。	
5分	○Small Talk 話題:私は誰でしょう? <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> Small Talk(例) 話題:私は誰でしょう? T: I live in America. I'm very popular in America and Japan. I like curry and rice. I'm good at running. I play baseball in America. Who am I? </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> 好きなものやこと、欲しいものなどを表す文について、語順があることを知ろう。 </div>	※Small Talkの指導の具体例や発話例については、「授業研究の視点⑤Small Talk(p.81-82)」参照	
10分	○Let's Watch and Think1(p.19) ・デジタル教材を視聴し、誰のことかを考えて□に名前を書く。 ・これまで慣れ親しんできたI play/ want/ like~.で表現された紹介文を聞いて理解する。	・チラシのイラストを見ながら、どんな楽器があるか、誰がそんな楽器を演奏すると思うかなどと質問を投げかけ、興味を持たせる。 ・テキストは閉じたまま、映像は見せずに音声だけを聞かせ、どんな語が聞き取れたかを発表させる。また、誰がどんな楽器を担当し、どんなものが好きで何が欲しいかを発表させる。 ・映像を視聴させ、誰がどんな楽器を担当するのか、どのようなものが好きで何が欲しいかを確認する。テキストを開けさせ、再度映像を視聴しながらカルテットのメンバーのプロフィールの英語を指で追わせる。 ・メンバーの名前に注目して視聴させる。メンバーの名前紹介時に名前のつづりを聞きながら誌面にある4線に文字を書かせる。この際、名前の最初の文字は大文字で表記されていることを引き出すようにする。人名だけでなく、地名や建物名も語頭を大文字で始めることにも触れる。 ・本単元のねらいは、語順への気付きである。 <u>動詞に注目させる</u> 必要がある。 ◎〈主語＋動詞＋目的語〉の文の語順に気付いている。(言語や文化に関する気付き)〈観察〉	デジタル教材
10分	○Let's Play2(p.20)Key-Word-Game ・ペアで取り組む。指導者のあとについて単語を繰り返し言う。キーワードが言われた時は、繰り返して言わずに二人の間にある消しゴムを取る。	・活動を行う前に、見開きページに描かれているさまざまなものについてやり取りを楽しみたい。例えばDo you like/ want/ study~? Do you want to~?などを使ってやり取りをすることが考えられる。 ・文字がまとまって単語になることに気付かせたいが、児童の中には、a /anが付いたり、複数形のs/esが付くことに気付く者もいると思われる。しかし、ここまでの理解は目標ではないため、深入りはしない。 ・単語の繰り返しに慣れてきたら、指導者はI like/ want/ study/ have~.などの文で言うとよい。語順への気付きにもつながる。	
14分	○Let's Talk(オリジナル活動) ・自分の好きなものや欲しいものなどをペアで伝え合う。	・誌面p.20,21のイラストや巻末のイラストなどを参考に、I like/ want/ study/ have~.などの文で伝え合わせる。	
5分	・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。・挨拶をする。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。 ・挨拶をする。	振り返りカード